

医師・病院特集

スグに頼れる

アトピー



乳幼児期に発症し、大人になっても続いたり、再発する人が多いアトピー性皮膚炎(以下、アトピー)。体質によるところが大きいため、根治が難しいのが特徴だ。短期間で治療結果が出るような病気ではないため、まずは症状を鎮めることを目標にして、焦らず、根気よく治療を続けることが大切となる。自己判断をせず、専門医のもとで治療を受けることが症状の改善につながる。

TEXT by オーエムツ

全国優良病院リスト



50人の名医

Reliable doctor and hospital information.



監修・江藤隆史
(東京進信病院皮膚科)

住所：東京都千代田区富士見2-14-23
TEL：03-5214-7111
東京大学医学部医学科卒業。東京大学医学部附属病院皮膚科助手として活躍後、ハーバード大学病理学教室研究員として渡米。帰国後、東京大学医学部附属病院アトピー外来に所属した後、1994年から東京進信病院皮膚科医長に就任。98年、同病院内科部長に就任。現在に至る。専門はアトピー、帯状疱疹、乾癬

好きな食べ物●何でもおいしく食べる
趣味●映画鑑賞、ショッピング
休日の過ごし方●のんびり過ごす

本田元子

MOTOKO HONDA

File
11



きれいな肌になっ

た時の笑顔が
何よりの励み

「アトピー性皮膚炎には、その時々々の症状にあった的確な治療が必要ですよ」と言う本田先生。ひどい症状の場合は、強力なステロイド剤を一時的に使用した後、部位や症状に応じたステロイド剤のほか、抗アレルギー剤、免疫抑制剤や保湿剤などを使用しながら経過を見ていく。

アトピーは、良くなっ

たと思っても、季節や生活リズムが崩れたりすることで、再び悪化することも多い。「長く付き合う病気と考えて、ぜひ、定期的に通ってほしいですね」
医長として、毎日50人以上もの患者の診察にあたるなど、多忙を極めるが、「きれいな肌になった時の患者さんの笑顔が何よりの励みです」